

国分寺市にふるさとをつくる会

245号 令和4年8月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 岡本 浜夫

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 3-7-8

Tel: 090-6937-8070 fax: 042-325-7616

E-mail: hatamatu@mint.ocn.ne.jp

植物観察の講習会&活用事例報告会を開催しました！

国分寺市にふるさとをつくる会は、基幹事業として“子ども達”対象の自然体験学習事業を平成18年から毎年(年間10回)行っています。

その事業の指導者・スタッフ確保・育成のための植物観察会「多摩の自然を楽しく学ぶ会」の行事を行っています。更に今回、環境教育の一環として、東京都社会福祉協議会・国分寺市教育委員会の協力を得て、講習会及び活用事例報告会を東京都多摩図書館セミナールームで開催、64名という多くの方が参加されました。テーマ及び参加者レポートです。

☆「植物観察から 賢く学ぶ」☆「子ども達対象自然観察学習事例報告」

ヤマシャクヤク



東京都
都民の森
森

森の自然塾



植物一個体から推測する 楽しみを得た!!

環境ひろば 鈴木まき子

源原先生のお話を興味深く拝聴し、忘れていたことを思い出させていただきました。

講演の中に「照葉樹林文化・中尾佐助」という紹介がありました。私がかつて仕事で必要になり貪るようにして読んだ『植物栽培と農耕の起源』(岩波新書)の著者であり、『続・照葉樹林文化』(中公新書)の著者の一人でした。2冊を改めて読み直しました。先生の講演と重なってワクワクしながら読み返しました。

学び直して、植物一個体がそこにある裏には多くの理由があることを思い出しました。例えば、近隣でクワの実を見つけたとき、見つけたで終わらせずに多摩地区→日本→アジア→世界と串刺しにしてクワの植生や人々の暮らしを推測していくという視点を持ち、推測できることは面白いのだということも。

「植物観察から賢く学ぶ」こととは、私にとってそういうことであったのだと、とても嬉しくなりました。

「多摩の自然を楽しく学ぶ会」 講習会に参加して

ふるさとの会 武末悦子

7月の観察会は、都立多摩図書館での座学でした。

講師の源原先生より、日本気候帯(冷温帯・暖温帯等々)と植物分布の関係を、先生ご自身が撮られた鮮やかで美しい写真を次々に見せて下さりながらの説明で、大変刺激的で楽しく学びました。冷温帯はブナやカエデ類で、葉が薄く森が明るい。暖温帯はシイやカシ等、葉が厚く森が暗い(=照葉樹林)。更にこの照葉樹林は世界中でみると、非常に僅かな面積しかなく、日本はとても恵まれた植物分布の中にあるとの事。喜びと共にこの恵まれた環境を大事にしないとという想い一頻りでした。

次に冨村さんより普段私達が見ているアジサイは、ガクアジサイを母種とした園芸品である事、日本固有種のコアジサイは、4ミリほどの両性花であること等々、改めてチョコちゃんに教えられた気分になりました。

最後に二瓶さんより「森の自然塾」の活動の様子が語られました。子供達に観察力をつけて欲しい、それ以上に自然に興味を持ち好きになってほしい— 皆様の工夫と奮闘ぶりにただただ脱帽です。

8月「森の自然塾」のご案内

8月21日(日)

X山に集合: 9時20分

解散: 12時00分(予定)

8月のプログラムは、

A「セミ抜け殻しらべの学習」

B「セミの抜け殻さがし」

セミの種類、オス・メスの見分け方。セミの一生、セミの天敵、アブラゼミの結婚等学習します。

又みんなでセミの抜け殻を探して集めます。

(セミの抜け殻による環境変化の調査に役立てます。)

8月6日(土)、9月3日(土)もスタッフが9時からセミの抜け殻調査をしています。

良かったら遊びに来てね、待っています。

8月行事予定

1日(月)防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議

9:30 室内プール前井戸

10日(水)森の自然塾運営会議

9:30 恋ヶ窪公民館

12日(金)ふるさとの会合同幹部会議

14:00 恋ヶ窪公民館

18(木)東京都品川区自然体験イベント

9:30 姿見の池緑地保全地域

20日(土)日吉町町内会定例会

13:30 日吉フードセンター

21日(日)森の自然塾

9:30 エックス山中央

21日(日)国分寺市環境ひろば

10:00 国分寺市役所

28日(日)姿見の池ホテルの会

作業: 9:30 姿見の池

会議: 14:00 恋ヶ窪公民館

28日(日)防災推進の街づくり仲間の会

14:00 恋ヶ窪公民館

29日(月)会報配布準備

13:30 恋ヶ窪公民館

(印刷 13:00~)

29日(月)多摩に歩く会 会議

15:00 恋ヶ窪公民館

防犯パトロール1,000回達成と防犯功労賞受賞

日吉町町内会 岡林幹雄

今年5月18日に、パトロール1,000回を達成した。
また、6月24日、警視庁から、防犯功労賞を頂いた。全ては1枚のチラシから始まったことである。2006年3月、拙宅の郵便受けに「防犯パトロールのお誘い」のチラシが入っていた。



記事の前島氏宅へ「詳細を知りたい」と電話して伺ったところ、パトロールの話は、そっちのけで、「ふるさとをつくる会」の説明を、長々とされたので、「私はパトロールなら参加する積りで伺ったが、それ以外なら参加する積りはない」と言ったところ、暫く考えて、「それでも結構です。4月からパトロールに来てください」ということで、参加が認められた。それと同時に、「誰か他に会員を勧誘してください。会費は300円です」ということで、少し話が違うではないか、と思いつつも、野口電器店へ行って、事情を話して、加入してもらった。会費を受け取り、前島宅に届け、領収書を野口電器店へ届けて、即日パトロールの予行練習を行ったが、正式にパトロール参加は、2006年4月1日である。以来、多くの先輩方を見習いつつ、回数を重ねてきた。勿論、前島氏にも、会長として、多くのご教示を頂き、ご指導を賜った、今なお、ご指導には、感謝の念を禁じ得ず、ご冥福をお祈りする次第です。しかし暑ければ休み、寒ければ休み、旅行に出掛けては休み、パトロール第一の生活を過ごしてきた訳ではない。

それにも係わらず、名誉ある防犯功労賞を頂いたことは、面映ゆいような、申し訳ないような心境です。

昔、チャップリンは、若い時に「人は必ず歳を取る。老後に必要なものは、何だと思いませんか」と知人に訊ねられ、「夢と勇気とサムナー」と答えたそうですが、私はチャップリンと違って、サムナーは持っていない。プアナーしか無いのですが、「犯罪の無い街—国分寺」という夢に向かって、勇気を持って、体力の続く限り（※今88歳です）もう少し、パトロールを続けていきたい、と思っていますので、今後とも、皆様方のご指導をお願いする次第です。それにしても、毎日、数多くのチラシが、郵便受けに入っているのに、あの時、何故1枚のチラシに、気を留めたのであろうか。

7月「森の自然塾」

担当責任者 長谷慎太郎・田中由美子

今回の「森の自然塾」はプログラムA「X山の変った名前・おもしろい名前の植物探し」は植物への興味を持ってもらう糸口として、様々な名前のつく植物があることと、その名前がついた理由や形と匂い、感触も含めて紹介しました。



その後X山を歩きながら実物に触れて、「うわ！本当に臭い！」「いい匂い！」など声を上げる様子から、これが覚えてもらうきっかけになれば良いと感じました。また子供にとって「匂い」は大きな要素なんだと気づかされました。

プログラムB「竹水鉄砲で遊ぼう」は、スタッフで竹の切断、水鉄砲の部品準備を行いました。当日は心配していた天気にも恵まれ自然のもの（竹）を使って子供達が自分で「竹水鉄砲を作る喜び」、そして、それで「遊ぶ喜び」を経験し、コロナ菌の的に向けての水鉄砲発射、水しぶきでX山は子供たちの歓声に包まれていました。



東京都品川区主催「親子自然体験イベント」の プログラム企画・講師派遣を担当します！

- ・日時：令和4年8月18日9:30～12:30
- ・場所：姿見の池緑地保全地域

プログラム・自然観察(保全地域の在来植物観察)

・クラフト(竹水鉄砲、セミの抜け殻観察)

※本イベントは、品川区の夏休み子供向け企画事業で東京都環境公社・姿見の池緑の会・国分寺市にふるさとをつくる会が協働して実施します。



竹水鉄砲作り



セミの抜け殻観察

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します



<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を
大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →



HITACHI
Inspire the Next

ホームページ
NPO 法人
国分寺市に
ふるさとをつくる会
QRコード

